

テーブルの画像埋め込み

2020/12 現在

標準チャートではテーブルに画像を埋め込み表示する機能はありません。
エクステンションを利用すると、表示することができます。

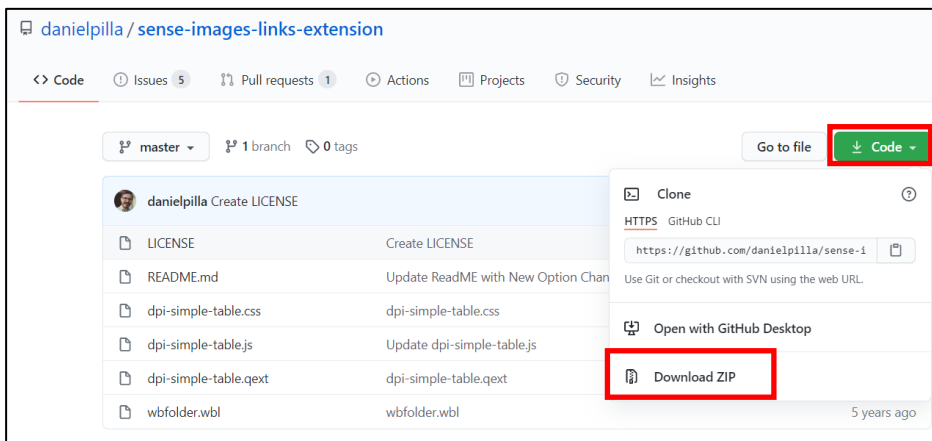


果物コード	果物	画像URL
1	りんご	
2	バナナ	
3	さくらんぼ	
4	れもん	
5	おれんじ	
6	もち	

■ 前提条件

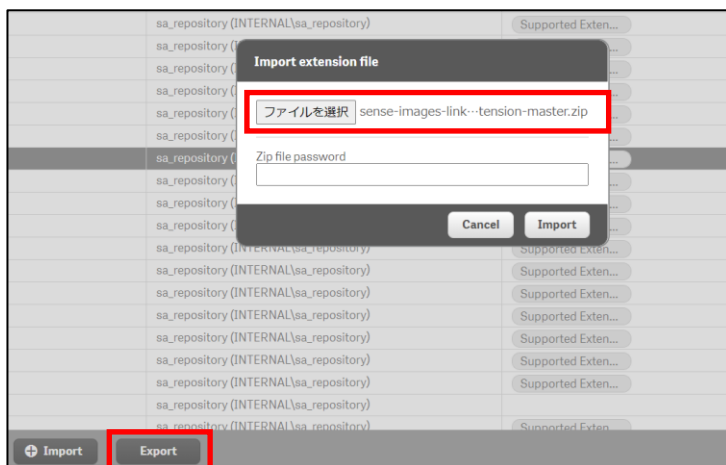
- sense-images-links-extension の利用
<https://github.com/danielpilla/sense-images-links-extension>
- Qlik Sense のバージョン : November 2020

1. エクステンションをインポートします。



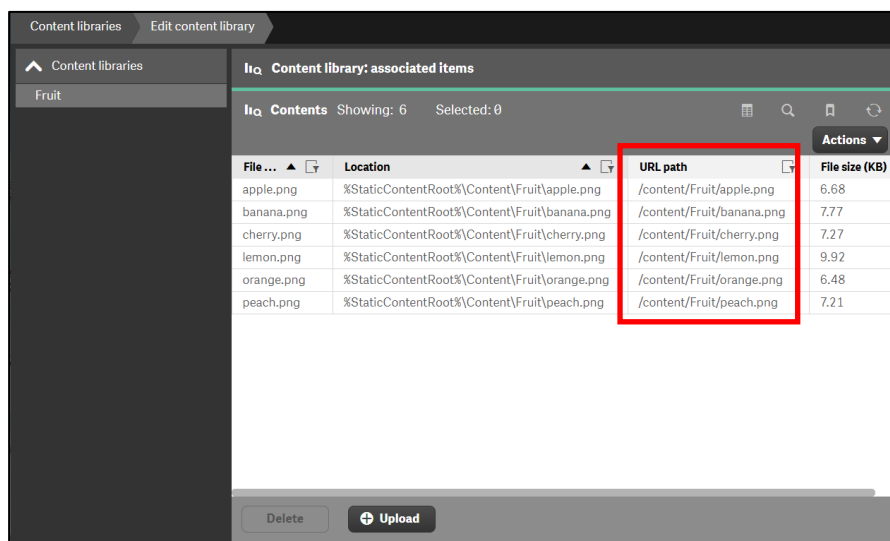
※エクステンションモジュールは前提条件記載の URL から取得して下さい。

- ダウンロードしたエクステンションを[QMC]-[Extensions]-[Import]より、Zip ファイルのままインポートします。



- テーブルに表示したい画像を[QMC]-[Contents library]にアップロードします。
URL path が出来上がります。

※画像のファイル名は英数字を推奨します。



4. サンプルデータを編集し、ロードします。

※接続設定は環境に合わせて実装して下さい。

<サンプルデータ>

	A	B	C
1	果物コード	果物	画像URL
2		1 りんご	http://[redacted]/content/Fruit/apple.png
3		2 ばなな	http://[redacted]/content/Fruit/banana.png
4		3 さくらんぼ	http://[redacted]/content/Fruit/cherry.png
5		4 れもん	http://[redacted]/content/Fruit/lemon.png
6		5 おれんじ	http://[redacted]/content/Fruit/orange.png
7		6 もも	http://[redacted]/content/Fruit/peach.png

サーバー名や IP アドレス

サンプルの画像 URL について：

Qlik Sense へ接続するときの URL (例：http://サーバー名や IP アドレス/hub) の hub より前の部分と QMC 上に表示されている URL path を結合し、記載します。

5. シートを新規に作成し、エクステンションをシート上に配置します。



6. 画面右のプロパティより、軸項目を追加します。



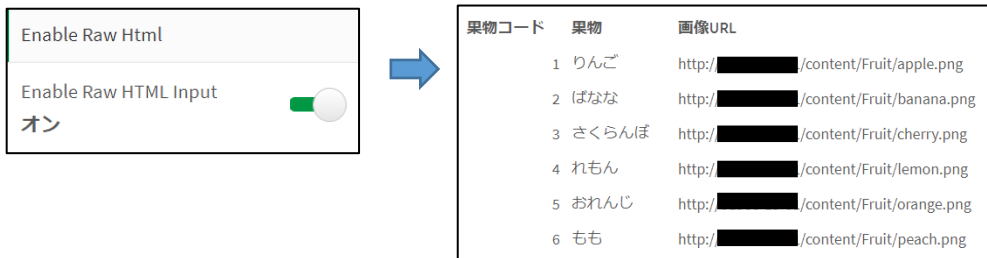
7. イメージ付きのチャートが表示されます。



8. 必要に応じて、プロパティを編集します。

- Enable Raw Html

デフォルトは[オフ]です。[オン]に変更すると生データが表示されます。

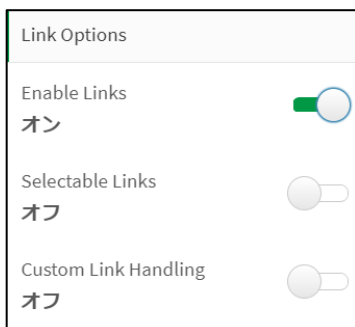


- Link Option

[Enable links]のデフォルトは[オン]です

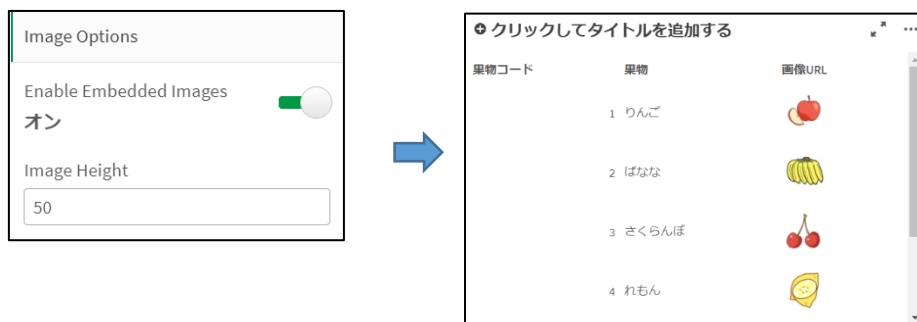
オンの場合、画像を押下すると、別タブに画像のみを表示することができます。

表示する必要がなければ、オフにしておくことをおすすめします。



- Image Options

画像の高さを指定できます。デフォルトは[100]です。



以上で設定は完了です。